

アドバンスト講座1回目!

英語を使って、多くの人との知見の共有・交換を目指すぞ



縦割りグループで意見交換をするG探の生徒たち

生徒は活動開始後、一斉に誰かを捕まえようと右往左往。四苦八苦しなから英語で質問をし、聞かれた方も四苦八苦しな

うので(もちろん質問も英語です)、自分の班以外の人をつかまえてその質問を聞いていき、最後に班でその結果を共有して発表するというのが本日のミッション。

生徒は活動開始後、一斉に誰かを捕まえようと右往左往。四苦八苦しなから英語で質問をし、聞かれた方も四苦八苦しな

がらなんとか英語で答えをひねり出していきます。「四季の中でどれが一番好き?」またそれはどうして? 「学校で変えたいルールはある?」など、バラエティにとんだ質問が用意されていたので、あちこちからさまざまな単語や短文が飛び出し、活気のある時間になっていました。

個人がリサーチをしたあとは、それを班に持ち帰って傾向を確かめたり、ランキングにしたりして結果をまとめていきます。長崎先生からは「単純に多い順に並べるのはおもしろくない。班の切り口がわかるまとめかたを求めています」といわれているので、各班懸命に考えています。



学年の壁なく検討中。話し合いも真剣。

たとえば英語が苦手でも、たどたどしくなっても、そんなことはないのです。懸命に伝えようとしている人が発する言葉を、なんとか理解しよう、受け止めよう、と真剣に聞いている生徒たちがいてくれるので、安心して間違えることもできます。「うまく話せないから英語は苦手だ」と思うその心理的な抵抗感を払拭することが、英語を使って活動するときの最初のステップなのかもしれません。

1年 松浦岳飛くん

(土佐山学舎出身)

「1週間のうち一番好きな曜日と、その理由は?」というテーマでリサーチをしました。結果は金曜・土曜が多かったです。中には月曜・水曜という人もいて、いろんな考えがあるなと思いました。アンケートを通して、コミュニケーションの大切さを感じました。

今後アドバンスト講座を通して、たくさんの人と話してコミュニケーション力の高い人になっていきたいです。今日は英語でうまく話せなかったり、伝わりにくかったりもあつたりしたので、言葉だけでなくジェスチャーなども使いつつ、どうすれば伝わるかを考えて、深く追求していきたいです!

グロ探通信

03号

★編集★
グロ探
通信班

生徒の声

2年 徳弘結翔くん

(鏡野中学校出身)

私たちが当たった質問は「山田高校の変えたいところとその理由」です。人それぞれ違う自分の意見があつて、おもしろかった! アドバンスト講座を通して、英会話を練習して、英語で話すことが得意になりたいです。